（別紙４（２））

事業所名　グループホーム　アベーテ

作成日：　平成　　22年　　11月　　22日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	60	現在も外出支援は行っているが、それほど多くは機会が作れていない。	利用者一人ひとりの要望に応じた外出の機会を更に多く作って行く。	個人的な日用品や施設の食材･おやつなどを、利用者と一緒に買い物に行く機会を定期的に作る。また、利用者の要望を聞きながら、引き続きドライブや外食などの外出も行っていく。	6　ヶ月
2	35	非常災害対策について、全職員が十分に周知すると共に、更なる地域との協力体制を築いていきたい。	火災や地震、水害等の災害対策に関して、利用者の避難方法等の再確認や、更なる地域との協力体制の強化を行っていく。	引き続き、定期的な避難訓練、事業所の災害対策マニュアルを通しての勉強会を行う。また、地域消防団員や近隣住民に声かけをし、避難訓練に参加していただけるようお願いする。	6　ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。